

《 入 谷 地 区 町 会 連 合 会 》

開催日：9月7日（月）

◇入谷老人福祉館の跡地利用について

質問	回答	対応
<p>現在の入谷老人福祉館の利用状況と、入谷区民館完成後における入谷老人福祉館の運営計画をお聞かせください。</p> <p>また、旧入谷地区センターには小さな公園スペースがありましたが、新しい地区センターにはそのようなスペースは無くなっています。今後、入谷老人福祉館が閉館することになった場合は、地域や地区センター、区民館の利用者にとって憩いの場になるように、跡地を公園にしていだけないでしょうか。</p>	<p>入谷老人福祉館は、区内在住の60歳以上の方を対象とした施設であり、昨年度は、延べ約2万人の方にご利用いただきました。</p> <p>入谷老人福祉館は令和3年度末で閉館いたしますが、4年度以降は、入谷区民館の集会室等を活用し、新たな形で事業を実施いたします。</p> <p>閉館後については、既存の建物の活用も視野に検討しております。引き続き、立地特性や行政需要、事業の緊急性を考慮しながら、検討してまいります。</p>	☆

◇昭和通りへの中央分離帯の設置について

質問	回答	対応
<p>平成28年にも同じ質問をさせていただき、当時「昭和通りの横断については地域の方々や警察と協議しながら取り組んでいきます。」とご回答いただきましたが、中央分離帯等の設置には至っておりません。その後も昭和通りを横断する人は増えており、危険です。</p> <p>この件は、どのようになっているのでしょうか。</p>	<p>東京メトロ日比谷線入谷駅の上野方面行エレベーター付近での昭和通りの違法な横断対策については、平成28年に下谷警察署に申し入れをいたしました。警察と国道事務所が協議し、中央分離帯の設置が検討されましたが、中央分離帯への乗用車等の接触事故の発生が危惧されることなどから、設置は見送られたと聞いております。</p> <p>皆さまが安全安心に入谷駅をご利用いただけるよう、中央分離帯の設置について、改めて警察に申し入れをいたします。</p> <p>※令和2年9月、下谷警察に申し入れしたところ、中央分離帯への乗用車等の接触事故の発生が危惧されることから、現状では、中央分離帯の設置は難しいとの回答でした。 (計画調整課)</p>	●

◇オンライン授業について

質問	回答	対応
<p>コロナ感染を機にテレワークをはじめ、働き方も変化すると思われま</p> <p>す。</p> <p>小・中学生の授業もその変化に対応することが肝要であると思います。区</p> <p>の取り組みを教えてくださいたく質問いた</p> <p>します。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で、台東区の小・中学校でも、令和2年3月3日から5月29日までの間、自宅学習としました。皆さまには、子供たちの自宅学習にご理解、ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。</p> <p>本来、学校での教育活動には、体験活動や話し合い活動のように「教師や子供同士の関わり合いが特に重要な内容」と、漢字や計算等の反復学習のように「個人でも実施可能な内容」の大きく二つの側面があります。</p> <p>その中で、「個人でも実施可能な内容」については、ICTを活用することで、学校以外の場でも学ぶことができるため、その環境整備が必要であると認識しております。</p> <p>本区での取り組みとしては、平成30年度より中学校1校、小学校2校をICTモデル校に指定し、ICT機器の効果的な活用について授業実践を進め、区内の学校にその成果を普及してまいりました。</p> <p>また、今年度中に、学校でも家庭でも活用できるタブレット端末等を一人に一台整備することを目標に、現在、準備を進めております。</p> <p>子供たちがICT環境の整った環境で学習を進めることができるよう、今後も充実した教育の推進に努めてまいります。</p>	<p>◇</p>

◇入谷地区における二つの大規模用地の活用について

質問	回答	対応
<p>台東区は平成31年3月に「世界に輝くひとまちたいとう」の実現を目指して、台東区都市計画マスタープランを策定しました。</p> <p>その中で根岸・入谷地区は「閑静で落ち着いた街」、「利便性が高く魅力的な都市環境を目指す」とあります。</p> <p>入谷地区には旧坂本小学校跡地と旧上野忍岡高校跡地があります。この二つの大規模用地をどのように活用するお考えかお伺いいたします。夢のあるプランを是非盛り込んでいただきたく、強く要望いたします。</p>	<p>平成31年3月に策定した「台東区都市計画マスタープラン」において、根岸・入谷地区まちづくり方針を掲げております。</p> <p>旧坂本小学校跡地については、「文化」、「スポーツ」、「防災」の三つの機能を中心とした施設を整備する方向で検討しております。都市計画マスタープランで位置付けた「コミュニティの核となる地域拠点の形成」というまちづくりの方針との整合性を図りながら、基本計画の策定に向けた検討を進めてまいりましたが、暫定活用も含め今後の進め方を再検討しております。</p> <p>旧上野忍岡高校跡地については、令和2年度から6年度にかけて、敷地西側を北上野保育室として活用いたします。また、令和3年度から5年度にかけて、敷地東側を松が谷福祉会館の改築工事中の仮施設として活用する予定でしたが、将来的な本格活用も視野に、検討を進めております。</p> <p>区内の大規模用地の活用については、立地条件や行政需要、事業の緊急性等を加味するとともに、地域の皆さまのご意見を伺いながら、積極的に検討を進めてまいります。</p>	<p>☆</p>